

Mis experiencias en México (私のメキシコでの経験)

浅見航樹 México, Puebla

私は2022年の8月から2023年の7月まで約1年間メキシコのプエブラ州に留学に行きました。

現地の学校の友達やホストファミリーに日本や埼玉のことを紹介してきました。僕の通っていた学校は部活が盛んで70部活ほどありました。そこで僕はホストマザーや学校の先生と相談して日本部という形で自分の学校で日本と埼玉を紹介する機会をいただきました。2か月かけて毎週金曜日、合計5回もやらせてもらいました。折り紙やひらがな、カタカナ、漢字、パワーポイントを使った日本と埼玉の紹介、さらには消しゴムに彼らの名前を日本語で彫って世界に一つだけのはんこを作りました。多くの友達が日本部に参加してくれて日本に興味を持ってくれました。

さらに、ホストファミリーの親戚の小学校に行きそこでも紹介をし、また私の入っている留学団体の集まりが週に2回zoomでありました。その留学団体の集まりでは毎週自分でテーマを決めてパワーポイントを作らなければならなかったもので、調べていくうちに日本や埼玉のことをさらに知ることができ、また発表はすべてスペイン語で話さないといけなかったのでたくさん練習をしてスペイン語もかなり身に付きました。そこでは私の学校や学校がある川越のことや月ごとの日本の伝統的な行事、アニメなどを紹介しました。

他には、メキシコに埼玉と川越について書かれているパンフレットを持って行ったのでホストファミリーにはより深く埼玉について話したり、さつま芋で有名な川越で作られた芋けんぴもプレゼントしたりしました。

メキシコでの生活はホームステイをしました。私のホストファミリーはお母さん、お兄さん、お姉さんで、犬と猫を3匹ずつ飼っていました。ホストファミリーといえる時間が一番多くてその分たくさんお話をしたのでホストファミリーからたくさんスペイン語をもらいました。学校は現地の高校に行きました。私の学校はプエブラの中心街にあって、プエブラの中心街は町全体が世界文化遺産に登録されており、とても歴史がある色鮮やかで綺麗な街です。そこを学校に行くために毎日歩けたことが幸せでした。プエブラは1年中乾燥していて、標高が高いのでずっと暑い訳ではなく、朝と夜は寒く、昼は暑い気候でした。メキシコには日本とは違った様々な文化があります。例えばレストランやスーパーでサービス料として商品代とは別にチップを払います。他にはベソというお互いの右頬を合わせるという挨拶があったり、誕生日や年間行事があると親戚や家族を呼んでパーティーを盛大にやったりします。そこでは食事をしたりお酒を飲んだり、曲に合わせて踊ったりして大人でも楽しむことができます。メキシコの歴史は古代まで遡り、アステカ、マヤ文明が世界的に有名です。実はメキシコにもピラミッドがいくつかあり、アステカ、マヤ文明の先住民の人たちは儀式のためにピラミッドを使用していました。また私の留学先であるプエブラ州には Cholula という町があります。Cholulaにはアステカ王国のピラミ

ッドがあり、このピラミッドは世界一体積のあるピラミッドです。しかし今ではほとんどが土に覆われており山のようになっていますが上まで登ることができ、上に建てられた教会に訪れることができます。また、メキシコ人は明るく、心温かい人が多くて、何度も私に話しかけてくれたり、メキシコについてすぐまだスペイン語が話せなかったとき、伝わるまで教えてくれたり、私の不完全なスペイン語を受け止めてくれたり様々なところで助けてくれました。私はこのような明るくおしゃべりな人になりたくてメキシコに来たのでどうしたらそのようになれるか見て聞いて学び、メキシコ人に近づくことができました。さらにメキシコ人のようにたくさん自分から話しかけて人と会話する機会を増やせたおかげでコミュニケーション能力が上がり、スペイン語力もかなり上がりました。

私はメキシコでたくさんの活動をしてきました。学校の部活ではバスケット部やギター部、筋トレ部、古武道部に参加し、学校外でも週に一回ホストマザーの友達であるギターの先生にギターを習いに行っていました。他にもメキシコ料理を作れるようになりたかったので料理教室に行き、5品程度メキシコ料理を作れるようになりました。様々な活動に参加したことで多くの人と出会うことができ、友達をたくさんつくることができました。私の留学中の目標は大人になることでした。メキシコに着いてすぐは自分勝手な行動や発言をしたり、ホストマザーに注意されたらその都度怒っていたりして、ホストマザーにはもう17歳だから子供のようなことはせず、大人になりなさいとずっと言われていました。私のホストブラザーは20歳ですが精神的にとっても大人で紳士な人でした。常に彼の行動を見習って先にドアを開けて他の人を通してあげたり、席を他に人に譲ったりなど他の人のためになるようなことを意識して行動したら考え方や発言も大人になり、最終的にはホストマザーに認められるほど精神的に大人になることができました。日本で高校生として普通に生活してもこのような成長をすることはできなかつたと思うのでホストファミリーにはとても感謝していますし、この経験をこれからも大切にしていきたいです。私はこの11か月の留学を通してたくさんの成長ができました。メキシコ人のようになるために人と話すことを大切にすることでコミュニケーション能力が身に付き、スペイン語も会話で困らないほど話せるようになり、ホストファミリーとの関わりの中で精神的に大人になることができました。メキシコの文化を知れた分日本の文化をメキシコの人々に紹介することができとても素晴らしい交換留学になりました。留学に行かせてくれた日本の家族や留学団体、さらに奨学金を出していただいた埼玉県にはとても感謝しています。ありがとうございました。